

大井第一

マイ・タウン 21

第 90 号

発行連絡先

大井第一地域センター

電話 3761 - 2000

古紙を配合した紙を使用しています。

大井第一地区協議会 総合防災訓練を実施

秋の火災予防運動期間中の十一月十五日、品川区防災協議会大井第一地区協議会の主催と関係行政機関の共催により、総合防災訓練が行われた。会場は、例年の大井競馬場の第四駐車場ではなく大井競馬場内で実施された。

この日の東京の気温は、一二・四度と十月上旬並みの陽気。訓練参加人員は一、一七〇名と防災に対する関心の高さが伺われた。また、今年は、小中学校の校長先生以下教職員の皆様の参加もあり、今後の協力的体制向上にも繋がるものである。

今回の訓練目的は、防災資機材の使用訓練を行い技術の向上を図ると共に、関連機関との連携を密にし、「自分たちの町から被害者を出さない」との町ぐるみの防災意識の高揚を図るというもの。

訓練は、各町会・自治会、その他参加者が数班に別れ、起震車での地震体験、又その揺れの様子を見学、消火器を使用しているの初期消火訓練や、身近にあるもので行う応急救護訓練、各町会から代表者一名が参加し工具を使用して救出訓練をするレスキュー体験を見学するなど、真

剣な表情で取り組んでいた。

今回特に目を引いたのは、二台のはしご車の間に張られた住宅用火災警報器の横断幕。来年四月一日から住宅に設置が義務付けられたものであった。

訓練最後に、日々の訓練の成果としてミニポンプ隊・区民消火隊・消防団の順番で、晩秋の曇ひとつない青空に向かって一斉放水が披露されると、会場の参加者から

大きな声援と拍手が湧き起こった。十一時四十分訓練の終結宣言がなされ解散となった。



六町会合同学校避難所訓練

鮫洲北町会より



鮫洲北、北浜川東、鮫洲南、北浜川仲、大井元芝、鮫洲曙、計二百五十名の大集合。

十月二十五日 是朝からあいにくの雨にもかかわらず、九時三十分町会へのぼり旗を先頭に四十人近い北町会の皆様が鮫洲小に向かつての行進です。本日の六町会合同避難訓練は、最近頓に地震災害、豪雨災害の被害が各

地域、世界各国にもたらした影響から、皆様の災害に対する心構えの高まりもあり、参加者が増えつつあります。

プールの水の浄化、消火器の取り扱い、受水槽の使用方法、非常用公衆電話の取り扱い等の説明が大井消防署の署員の方々からあり、各町会

ごとに活発な意見交換が飛び交い、笑い含めての楽しい勉強会に成りました。最後に炊き出し訓練のカレーライ

スを全員で頂き、二時間があつという間に過ぎてしまいました。

幹事町会を代表し志村会長より、「本日の皆様の訓練を見て心強く感じました。不幸にして災害発生時にはこの

教訓を生かしていただきたいと思います」と挨拶があり閉会致しました。

我が町に誇れる書道家

大井元芝町会より



今秋出版された「天皇・皇后陛下・ご結婚五十年記念大特集」を読みました。中で興味深かったのが、皇室文化の伝承を担う宮内庁書陵部についての記事でした。

書陵部には、図書、公文書の調査研究、管理、修補、公開を行う図書課があり、情報公開に伴い、貴重本の複製を作っているのだとか。

複製は原本の上に食品用ラップを敷き、その上に雁皮紙（ガビシ）という薄手の和紙を重ね、筆で文字を写す「影

写」という手法を用いて作業をするのですが、現在、この仕事が出来た人は、日本に二人だけとのこと。その内の一人が、当町会梶原稲荷の会館にて、五十九年間に亘って書道を指導されている橋本香陽先生八十一才です。

町の誇りであると共に、個人的にも弟子として、こんなに誇らしい事はありません。多くの生徒さんは、生涯学習として数十年に亘って学ばれています。

それもこれも、香陽先生のお人柄に依る所で、先生は一人一人の上達や習熟に合わせた丁寧な指導をしてくださいますし、書道の指導を通して、多くの事を教授下さるからです。今後先生にはお元気で、益々の発展をと心から願うところです。

地引網大会

大井立会町会より



毎年恒例となりました町会レクリエーション。今回は、三浦海岸で地引網大会を開催しました。

地元漁師さんの説明を受け、参加者五十七名が力を合わせて網を引きます。綱引の要領で後ずさりし、さがり切ったら走って一番前が出る、の繰り返しの上、大漁なのか波が強いせいなのか、一杯引いても少しづつしか動かせず、

汗と、綱についた海水で全身くまなくしょっぱくなった頃、やっと網が海岸に引き上がりました。

網の中は、クラゲや毒魚のゴンズイでいっぱいでしたが、それを取り除くとたくさん種類の魚があり、子供たちが興味深げに覗き込んでいました。

みんなの努力の結晶であるお魚は、バーベキューをして、海岸でおいしく頂きました。

その後、三崎港の産直センター「つらり」によって、おみやげを一杯買って帰りました。

参加者のご家族は、「当日は留守番をしていましたが、孫が、帰ってきた途端に楽しかった、また行きたいと、興奮して話しをするので、よかったなあと思いました。」と、語っていました。

ワークシヨップを体験して

鈴ヶ森町会より



去る三月十五日(日曜日)、

町会役員約二十名が参加して避難誘導訓練(ワークシヨップ)を実施しました。

訓練はA班、B班に分かれて南大井シルバーセンターから目的地の鈴ヶ森小学校の間で行われました。

春を思わせる陽気の中で、要援護者(頭部打撲、腕骨折の設定)を車椅子で支援しながら出発すると、普段何気な

く歩いている歩道も注意して見ると玄関先の植木や自転車、自動販売機など、通行の妨げになると思われる危険箇所が散見されました。

又、立地的には公園や病院が近場に存在し、緊急の際には有益と感じました。

車椅子を体験し、坂道、道路の段差などでコントロールする事が思った以上に難しいと実感しました。

今回は、事前に準備しての避難訓練であった為、比較的スムーズに実施できましたが予期せぬ災害時ではパニックに陥り冷静な避難行動が出来るか心配です。

以上の体験から、いざという時に備えて常日頃より家族ご近所とのコミュニケーションが大切であると痛感しました。

今年もみんな大活躍!!

「第四十一回連合大運動会」

去る十月四日、青空の下
大井競馬場グランドにおいて
第四十一回連合大運動会が開
催されました。インフルエン
ザの影響や、立会小学校が学
校行事のため、参加人数の減
少が懸念されましたが、千八
百人の参加を数えました。

老若男女、ハッスルプレー
の連続で、濱野区長も「大井
サミット玉入れ」に楽しそう
に参加されていました。

白熱した町会対抗つなひ
きは、大井南浜町会が初優勝、
町会対抗リレーは大井海岸町
会が優勝しました。各々の一
生懸命な姿に、町会のテント
も熱い応援をおくり、大いに
盛り上がった一日でした。

実行委員の皆さんご苦労様

地区委員会行事

中学生バーベキュー大会

毎年恒例になりました、バ
ーベキュー大会を十月二十四
日 区民公園で開催しました。
浜川中学校三十七名、先生
四名、事務局二名、計七十三
名が参加しました。

残念ながら鈴ヶ森中学校
は学校公開の為、参加出来ま
せんでしたが、中学生は自分
達でかまどに火を起こし、肉
やキノコ、焼きもなど賑やか
に焼いていました。

おなかもち
っぱいになり、
その後ゲーム
をし、後かた
づけ、と秋の
一日を楽しく
過ごしました。



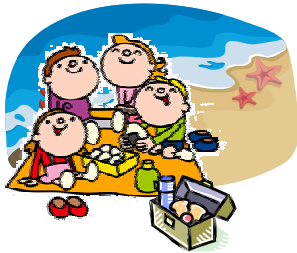
親子みかん狩りハイク

十一月八日、三浦海岸で
「親子みかん狩りハイク」が
行われました。

幼児二十二名・小学生五十
名・大人九十三名の参加者が
電車で現地に向かいました。

比較的暖かい陽気のなか、
食べ放題のみかんは酸味、甘
みのバランスが良く内皮も薄
くて食べやすく、子供達も一
人四、五個程食べたようでし
た。

その後
は海岸で、
各自持ち
寄ったお
弁当を食
べ、ボール遊び、ゲームなど
をして楽しく過ごしました。



編集後記

師走を迎え、街にはジンケ
ルベルが流れています。

皆さんの今年はいかがで
したか？

政権が変
わり来年は
少しは良い
年になるよう期待し、皆様新
年をお迎え下さい。



(編集委員一同)